JR東海労ニュース

№2381 2019年4月1日 JR東海労働組合

2019JR総連春闘勝利! シリーズ®

ベースアップは、公平に! 賃上げ分1,300円は全て一律に 基本給に配分すること! 等級間の格差を拡げるな!

本部は4月1日、「2019年度新賃金配分に関する申し入れ(申第36号)」に基づき、団体交渉を開催しました。

本部は「物価上昇、生活向上も含め、全社員に対する平等な賃金の底上げを求める。社員の苦労や努力に差はない。会社が回答した賃金引き上げ分1,3 00円は全組合員、全社員一律に基本給に配分すること」と強く迫りました。

会社は、「組合との議論、新賃金交渉時に明らかにした考え方を踏まえ、 新人事賃金制度の主旨に沿って、昨年の考えも考慮し、配分する」と述べま した。

本部は会社の考え方に対し「会社の言う、高い士気で一致団結して取り組むことへの期待を込めた1,300円のベースアップならば、期待に差を付けることなく、全ての社員に同じように期待すべきである。新人事賃金制度など認めてはいないが、格差はそれで十分付けられている。努力していない社員などいないのだから、ベアは全社員に一律1,300円で配分すべきである。新人事賃金制度とは切り離して検討すべきであり、高齢で奮闘している専任社員にも区分で差をつけることなく、一律に配分すること」と、強く主張しました。

新賃金配分第2回団体交渉(会社回答)は4月5日(金)に開催します。